

## ■11/19 現場で確認ワークショップ(跡地) 主な意見

E案の園路を白線で示して各ゾーンを表現した。参加可能なメンバー(子どもを含む5名)が現地に集合して、駐車場から反時計周りで「園路」を実際に歩き、E案の説明を受けながら、各ゾーンの大きさや配置等を皆で確認した。

- ・桜並木はよい。ただ補植が必要。少し土手風にした方がよいが、桜の下でのお花見の平場スペースも重要。
- ・通路幅は、3～4mでよい。ただ、せと市の時の人通りを考慮する。画一的でなく、ベンチの配置によっては、広い部分も確保した方がよい。
- ・東側道路からの入口は、道路面が少し高いので、階段およびスロープが必要。
- ・北東の隅部は、安全な歩道が必要。休めるようになっているところもよい。
- ・北東部の土地利用は花壇や野菜畑でもよいが、ミサトベースの計画の際も花壇の希望があったので、調べて見て欲しい。
- ・北側の出入口は、よく使われるだろうから、幅は広めの方がよい。
- ・北側に残っている樹木は日除けとしても重要なので保存してほしい。
- ・小山の高さは最高で2mぐらいか？ こどもにとっては2mでも結構高い。冬場の雪ソリ遊びは重要。
- ・西側出入口の向かい側の角地は町の土地なので、イベント時の駐車場に利用した方がよい。また、西側道路から風が吹き抜けるので、風よけに植栽があるとよい。
- ・南西側の町有地は、観光駐車場と一体的に利用できるとよい。
- ・建物内のトイレは24時間使用できないので、北側には24時間利用できるトイレが欲しい。
- ・半屋外の空間は重要である。
- ・敷地の四周道路は、車がスピードを出せないように工夫をする。

### <外遊びの際の主な意見>

その後、プレーカーによる遊びやたき火も跡地で行われ、約20名の子ども・大人が参加した。その際の意見は以下の通り。

- ・メタセコイヤのところで、だるまさんがころんだをやりたかった(サッカーをやっていたため出来なかった)(小学生低学年女子)。
- ・跡地は野球できるのがいい(ミサトベース利用の子ども)。
- ・南側の町有地もうまく活用したい。
- ・ミサトベース側にも駐車場がほしい
- ・記念碑等は残すのか。